

## 令和5年度第1回 佐久市立図書館協議会 会議録

日 時：令和5年10月5日（木）

午後1時30分から

場 所：佐久市立中央図書館視聴覚室

委員出席人数 9名（欠席1名）

<委嘱書の交付>

1 開会

2 教育長あいさつ

3 自己紹介

4 会長及び副会長の選出

会長 丸山美代子委員 副会長 井出次枝委員に決定

5 会長あいさつ

6 会議事項（事務局説明、質疑、意見等要約）

(1) 佐久市立図書館の概要について

佐久市立図書館の概要について事務局より説明

(2) 令和4年度事業報告について

令和4年度事業報告について事務局より説明

委 員： 資料冒頭に、佐久市の概要と図書館のあゆみが加えられ、内容がとても充実している。歴史を知ることが、様々な場面で重要であり、広く周知されると良いと思う。

また、職員構成を見て、大変な業務をこの人数で回していることに驚いた。さらに、会計年度任用職員のうち、司書資格があるにも関わらず、月7日勤務の職員が8人もいる。全体で、14人も会計年度任用職員が司書資格をもっているが、あまりにもったいない。市の予算があると思うが、今後中央図書館の建て替えもあり、職員体制の整備はとても重要。市と調整しながら人数や日数を増やし、採用についても、腰を据えて仕事のできる職員が増えると良いと思う。

事務局：今回は、図書館概要という形でまとめた資料を出した。例年、図書館協議会の資料は、前年度の統計をコンパクトにまとめた形で出していた。協議会委員向けの資料だったため、市民に伝わりにくかった。市民に広く周知するため、20年ぶりに職員が作成した。とても大変な作業だったが、今後は少しずつ新たに必要な情報・分析を積み重ねていながら、図書館概要という形で作成し、皆さんに見ていただきたい。

また、職員も大変頑張っているが、厳しい状況。中央図書館再整備に向けても、職員体制を整えたいと考えている。

委員：この図書館概要は、どこかの図書館で手に取ることができるのか。あるいは、インターネット上、佐久市のホームページなどに掲載されているのか。

事務局：図書館ホームページに掲載予定。現在、図書館ホームページ上で公開している、佐久市立中央図書館建替再整備検討委員会の第3回資料の一部に、図書館概要が含まれている。

### (3) 令和5年度事業計画について

#### ア 視察について

#### イ 図書館講座について

委員：基本方針に「地域の課題解決」という文言があるが、各図書館が目指す図書館の姿や取組の内容が、地域の課題解決につながるのか疑問に思った。

また、昨日、読書通帳についての報道を見た。市立図書館で借りた本が記帳されるものだが、学校図書館で借りた本も記帳されると良いと思う。卒業後も自然に市立図書館の利用につながるよう、学校図書館と市立図書館の間に、連続性を持たせるのが理想的と考える。

委員：スクールメンタルアドバイザーをしており、臼田地区を担当しているため、新臼田小学校と臼田図書館との連携はありがたい。中込グリーンモールの再整備後、2階に「チャレンジ教室」という中間教室ができる予定。チャレンジ教室へ通う児童も、サングリモ中込図書館をたくさん活用してもらいたいと思う。新臼田小学校同様、利用者カードの一括登録はできるか。

事務局：新臼田小学校の全校児童利用者カード一括登録は、現在進行中。新臼田小学校の場合、保護者の了解を得て利用者カード一括登録を行っている。チャレンジ教室へ通う児童も、一律に登録するというわけでは

なく、個人の利用状況に合わせて登録してもらおうと良いと思う。図書館からも働きかけていきたいと考えている。

委員： 有料データベースは、信濃毎日新聞と第一法規を契約しているが、他のデータベースは利用者から要望はないか。

事務局： 朝日新聞や農文協のルーラル電子図書館などは、問い合わせがあったことがある。

委員： 利用頻度が低いデータベースでも、あれば便利。佐久市単独で複数のデータベースを契約するのは難しいと思うが、近隣の自治体と連携できないか。佐久市は、東信地域の中心市だと思うので、リーダーシップを取ってほしい。データベースが東信地域単位で充実すると、佐久市民も近隣自治体の住民も便利に利用できると思う。

事務局： いわゆるコンソーシアムということか。声をかけてみたいと思う。

委員： レファレンス協同データベースに加入したと聞いた。利用状況や登録状況が知りたい。

事務局： 昨年度、国立国会図書館がサービスを提供しているレファレンス協同データベースに佐久市立図書館も加入した。実態としては、登録時にレファレンスを1件登録したのみ。市民も楽しみに見ているようだが、登録作業に手が回らない状況。

#### (4) 中央図書館建替再整備進捗状況について

事務局より説明

会長： 内容的に、事務局がこの場で回答するのは難しいと思うが、思いを伝えることは大切。ぜひ共有していただきたい。

委員： 以前、研修で文化財事務所内の考古遺物展示室を見学したが、大変面白く勉強になった。しかし、土日祝日休みの施設で、インターネット上の口コミにも惜しいという書き込みがあった。新しい図書館で、郷土資料などと一緒に展示できればと良いと思った。

委員： 複合化を考えてもらいたい。資金や場所などは限られているが、自由な発想で検討を進めてほしい。臼田文化センターにも考古的な資料や本が多数あるが、建物の老朽化が進んでいる。博物館的な図書館など、様々な工夫をしてほしい。

委員： 本を読みたい利用者だけでなく、本が苦手でも居られる場所があると良いと思う。他自治体の図書館には、カフェやレストランがあったり、近くにサウナがあって整う場所があったりと、良い意味で図書館らしくない部分がある。図書館はもちろん、その周りも充実させてほしい。

様々な制約がある中で難しい部分はあると思うが、せっかく作るなら、図書館だけではなくまちの魅力として作り上げてほしい。

委員：各地域の課題は、それぞれにあると思う。図書館は、本を読んだり借りたりするところというイメージだけを先行させず、何か困りごとがある時に頼れる図書館という受け口の広さがほしい。

委員：県外の図書館を訪れる機会があった。利用者が、相当たくさん集まっており、主婦や中高年、学生、子どもなど、様々な世代の人が図書館を利用していた。新しい図書館も、同様に利用される図書館になると良いと思う。1日中本を読んで居られるスペースなど、様々なスペースがありうらやましく思った。本を借りるだけでなく、出かければ様々な情報や人に出会える場所になると良いと感じた。

事務局：いただいたご意見は、検討委員に伝える。まだ、形になる前の段階のため、いただいたご意見を踏まえて検討を進めていく。

#### (5) その他

ア 佐久市子ども読書活動推進懇話会 委員の選出について  
井出次枝委員に決定

#### 7 その他

視察研修は11月か12月、次回の会議は2月か3月頃の予定

#### 8 閉会

終了：午後2時50分終了